

科目コード	N12405	科目名	公衆衛生看護学 アセスメント展開						
履修区分	選択	開講期	2年後期	授業回数	15回	単位数 1単位			
担当者	丸上輝剛 他								
授業の概要	地域の人々の生活と健康をアセスメントする方法論の実践を通して、健康課題に関連づけた保健活動の展開過程を学修する。								
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける 豊かな教養を身につける 高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける 地域に生活している人々に対して深い关心と理解する姿勢を身につける 自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける 多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける 社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける 異なる文化や多様な考え方を受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける DP : ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）= 卒業までに身に付けるべき資質・能力								
到達目標	1. 地域アセスメント実際が説明できる。 2. 事例を通して地域の顯在的・潜在的健康課題に気づき施策化との関連性が説明できる。 3. PDCAサイクルの中に位置づけて説明できる。								
履修上の注意事項	20分以上の遅刻・退出は欠席扱いとします。オンライン講義に関する出席は教員の指示に従ってください。 授業内ワークシート・レポートの提出期日は厳守してください。提出期日を過ぎた場合は評価の対象としません。 教員から連絡を受けた場合は、必ず返事を返してください。 * 講義順序を変更する場合があります。その際は、事前にお知らせします。 事前学習：授業毎にシラバスのテーマに沿った内容を調べる。（1.0h） 事後学習：自身のノート等を見返し、配布資料、教科書や参考資料と照らして理解を深める。（1.0h）								
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修				
	1	地域アセスメントとは（ガイダンス）			テキスト下読み等（60分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	2	地域アセスメントの過程 既存資料からの情報収集			テキスト下読み等（30分）Keyword学習（30分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	3	地域アセスメントの過程 資料分析			テキスト下読み等（30分）Keyword学習（30分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	4	地域アセスメントの過程 資料分析			テキスト下読み等（30分）Keyword学習（30分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	5	地域アセスメントの過程 地域概要の把握			テキスト下読み等（30分）Keyword学習（30分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	6	地区視診計画立案			テキスト下読み等（30分）Keyword学習（30分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	7	地区視診計画の確認			テキスト下読み等（30分）Keyword学習（30分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	8	地域を歩いて知ろう 地区視診の実践			事例に基づいた個人ワーク（60分）リアクションペーパーの活用（20分）				
	9	地域を歩いて知ろう 地区視診の実践			事例に基づいた個人ワーク（60分）リアクションペーパーの活用（20分）				
	10	地区視診結果分析			事例に基づいた個人ワーク（60分）リアクションペーパーの活用（20分）				
	11	地区視診結果分析			事例に基づいた個人ワーク（60分）リアクションペーパーの活用（20分）				
	12	地域アセスメントによる健康課題の明確化			事例に基づいた個人ワーク（60分）リアクションペーパーの活用（20分）				
	13	地域アセスメントによる健康課題の明確化			事例に基づいた個人ワーク（60分）リアクションペーパーの活用（20分）				
	14	事例に基づくアセスメント発表			発表資料準備（60分）・リアクションペーパーの活用（20分）				
	15	まとめ			Keyword内容見直し（50分）・小テスト（30分）				
成績評価方法	授業内ワークシート・レポートおよび発表等（100%） 講義状況によっては割合を変更することがあります。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。								
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード			
	標準保健師講座1公衆衛生看護学概論、標準奈美子他、（医学書院）					978-4-260-04707-4			
	標準保健師講座2公衆衛生看護技術、中村裕美子他、（医学書院）					978-4-260-05002-9			
参考書	コミュニティアズパートナー 地域看護学の理論と実際、E.T.アンダーソン他、（医学書院）					978-4-260-00326-1			
教員からのメッセージ	個人ワークおよびグループワークに積極的に取り組み、地域アセスメント能力を高めてください。								
教員との連絡方法	c-learningを利用してください。								
実務経験のある教員									